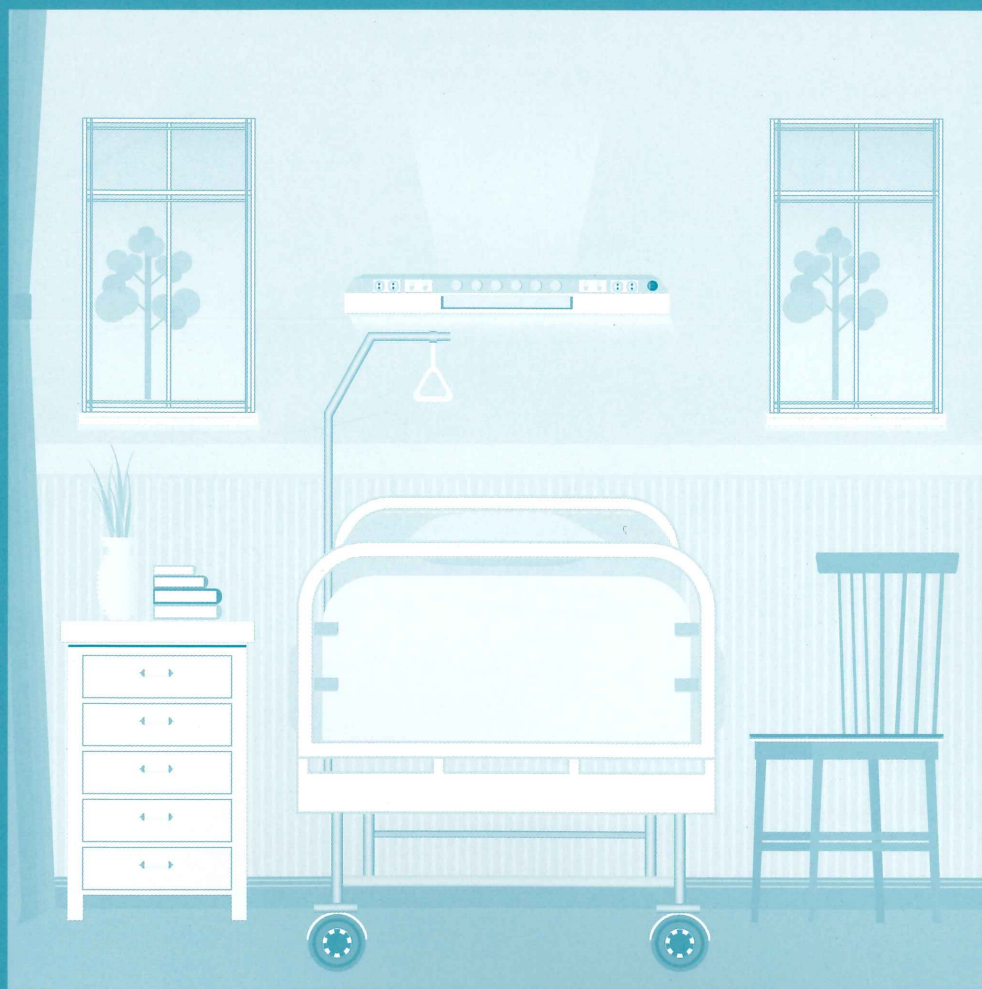


病棟部門ガイドラインの国際比較



2020.03

一般社団法人日本医療福祉設備協会
病院設備設計基準研究委員会

■ 研究目的

当協会では、これまで下記に示すような病院設備設計のガイドラインを数多く発刊してきている。これらのガイドラインは、会員および病院設備設計関係者に計画のよりどころとして広く普及している。

「病院設備設計ガイドライン（空調設備編）HEAS-02-2013」

「病院設備設計ガイドライン（衛生設備編）HEAS-03-2011」

「病院設備設計ガイドライン（電気設備編）HEAS-04-2011」

「病院設備設計ガイドライン（BCP編）HEAS-05-2012」

「病院設備設計ガイドライン（BCP編）-中・小病院のためのBCP実践マニュアル-HEAS-05-2014」

これらのガイドラインは、国内の施設基準として十分な役割を果たしているが、病院設計の国際化の波を受け、国際的なエビデンスが求められるようになってきている。

国ごとに医療制度や文化、気候風土、環境の異なる中で、建築・設備基準もそれぞれに異なる運用がされており、わが国の建築・設備設計のガイドラインに寄せられる期待も大きいことから、わが国唯一とも言うべき当協会のガイドラインの立ち位置を明確にする必要が生じている。

さらに、今後増加する海外市場に乗り出す中でのよりどころとする上でも、他国のガイドラインと比較するとともに、基準のエビデンスを確立することが求められている。

そこで、主要国のガイドラインを入手し、国際比較研究を行うこととした。今年度は、前年度の手術部門に引き続き、病棟部門に焦点を当て研究を行うこととした。

■ 病棟部門

病棟部門は病院建築の中でも建築・設備的に最もケアのしやすさと患者の療養環境が求められる場所の一つである。

我が国は、世界に先駆けて2007年に超高齢社会に突入し、人口の高齢化とともに、入院患者の高齢化が急激に進んでいる。65歳以上の人口比率が、1980年時点では10%足らずであったものが、現在では25%、これが2025年になると30%にも達する。

これに合わせて、病院の入院患者の高齢化はさらに顕著となり、65歳以上の高齢患者の比率をみると、1980年には40 %程度だったものが、現在では55 %、これが2025年になると75 %にまで及ぶ。体力や免疫力の少ない高齢患者の比率が高まることにより、これからの病院計画は、より一層のエビデンスに基づいた厳格な設計がもとめられている。その計画のよりどころとなるのが日本をはじめとする各国のガイドラインである。

■ 各国のガイドライン

国際比較を行う上での主要な病棟建築設備設計基準としては、下記のようなものがあげられる。

日本	医療法施行規則 第16条 建築基準法、診療報酬基準 HEAS-02-2013、03-2011、04-2011
米国	FGI 2018 ANSI/ASHRAE/ASHE Standard 170-2017
英国	HBN 04-01、00-01 HTM 02、03、04
独国	DIN 1946-4 : 2008 DIN 13080 各州法（バイエルン州等）
中国	GB 51039-2014 総合医院建築設計規範 GB 50352-2019 建築設計統一基準
韓国	医療法施行規則 第00477号 2017.2.3 国民健康保険法、建築法施行規則
オーストラリア	ausHFG2016

■ 研究委員会体制

<研究委員>

- 郡 明宏 鹿島建設(株) 建築設計本部 専任マネージャー
江 文菁 東洋大学工学部 建築学科 助教
小林 健一 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官
鈴木 明文 (株)長大 社会事業本部 まちづくり事業部 技術顧問
◎ 辻 吉隆 (株)竹中工務店 医療福祉・教育本部 主監
中山 茂樹 千葉大学大学院 工学研究科 教授
名和 杏子 (株)佐藤総合計画 上席主任
裴 ソンイ (株)竹中工務店 医療福祉・教育本部
渡辺 玲奈 北海道大学大学院 客員研究員

<研究協力委員>

- 林 香菜子 (株)竹中工務店 医療福祉・教育本部
吉田 名保美 (株)長大 社会事業本部 まちづくり事業部

◎：委員会主査

<アドバイザー>

- 安原 洋 東京通信病院 院長

目次

はじめに	
1. 病棟部門の計画	9
2. 各国の病棟部門計画ガイドライン	23
2-1 日本のガイドラインについて	25
2-2 米国のガイドラインについて	37
2-3 英国のガイドラインについて	53
2-4 独国のガイドラインについて	67
2-5 中国のガイドラインについて	73
2-6 韓国のガイドラインについて	81
2-7 オーストラリアのガイドラインについて	95
3. 各国のガイドラインの比較	109
4. まとめ	129
参考文献	133
病棟平面図集	137